



アスパラ通信

最上校ふれあい通信



(最上校HP)

【学びのスローガン】

ともに学び、ともに伸びよう

～つながる ひろがる 高めあう～

今しかない瞬間を！～僕らの舞台で紡ぐ 最高のひとかけら～

10月18日(土)、第60回最上校文化祭が開催されました。午前に「木と音の会」の心安らぐ演奏、進路講演会として山形のスペシャリストに聞くトップセミナー、頭を使い難関クイズに挑戦し豪華景品を獲得する生徒会企画、授業や委員会等で作成した繊細な作品の展示会を行いました。午後は、各クラスが考えた演劇やクイズ・ダンス等を発表し、笑いありハプニングありのクラス企画になりました。PTAの皆様には、生徒への昼食として大蔵コッペパンとスープを、一般来校者へは温かい飲み物を提供いただき、また、トップセミナーの運営にもご協力いただき、ありがとうございました。



県内で活躍するイノベーターに学ぶ「山形のスペシャリストに聞くトップセミナー」を開催し、地元の最上町瀬見温泉「ゆめみの宿観松館」の高橋 裕 代表取締役社長にお越しいただき、「何を大事にしていますか?」というテーマでご講演いただきました。

高橋社長のこれまでのご経験、仕事について、採用面接時のポイント、自立とは何かなど、多岐にわたるお話を通じ、生徒たちは進路選択やこれから的人生を考える貴重な機会を得ました。特に、「人と比べず、自分なりの満足感と幸福感を持つことの大切さ」というメッセージは、生徒たちの心に深く響いたようです。



感謝と決意を新たに 新庄北高校閉校式典

10月23日(木)、新庄市民文化会館で新庄北高校閉校式典が挙行され、最上校の生徒、教職員も参列しました。長きにわたり県北の中核としてリーダー育成を担い、多くの有為な人材を輩出してきた新庄北高校。式典では、その輝かしい歴史と伝統を振り返り、関係者への感謝が述べられました。分校である最上校の生徒たちは、新庄北高校の重みある歴史に触れ、その精神を受け継ぐ決意を新たにしました。

新庄北高校は、来年度新庄南高校と統合し、「山形県立新庄志誠館高等学校」となります。最上校も「山形県立新庄志誠館高等学校最上校」として新たなスタートを切ります。今回の閉校式典は、一つの歴史に幕を下ろし、次代へと襷をつなぐ重要な節目となりました。

最上校は新庄北高校の伝統を大切にしつつ、地域に愛され必要とされる学校として、これからも教育活動に邁進してまいります。



閉校式典後には閉校記念コンサートが華やかに開催されました。

新庄北高校の卒業生でもある佐藤純平氏、江口順子氏、尾上真由氏の3名と、鳥居礼子氏から、オペラ曲をはじめとした演奏を披露いただきました。庄巻の歌声だけでなく、新北高生時代のエピソードなど、楽しいお話を聴くことができました。

コンサートの最後には、会場の全員で「門出の歌」を合唱し、生徒にとっても忘れられない素敵な思い出になったと思います。



地域福祉への貢献へ！ 介護職員初任者研修了式

10月1日(水)、介護職員初任者研修の修了式が最上校会議室で行われました。今年度は、3年生2名と一般の方2名の計4名が約4か月間の研修を修了し、認定されました。お世話になりました多くの方々に感謝申し上げます。

今後は、研修で学んだことをいかし、地域福祉の充実に貢献して欲しいと思います。



インターンシップの学びを伝授！

10月3日(金)、2年生が7月に実施したインターンシップの報告会を1年生向けに行いました。実習の学びをまとめたスライドで、特に「あいさつ」、「コミュニケーション」、「積極性」などが大切であると後輩たちに伝えました。1年生は、来年の実習に向けて意識を高める機会となりました。



先輩が語る仕事の魅力と地域での暮らし ジモト大学「しごト——ク」

11月13日(木)、地元の様々な職場で働く先輩方から、仕事のやりがいや新庄・最上での暮らしなどをお聞きする特別授業を開催しました。三和食品(製造)、ゆめみの宿 観松館(接客)、ケアホームカナン(介護)、最上町役場(公務)の4業種の方々の具体的なお話はとても興味深く、単なる仕事の紹介にとどまらず、ご自身の学生時代や大切にしている価値観などにも話が及び、生徒からは講師の方々への質問も活発に寄せられました。

最後に、高校生活を楽しむこと、可能性は無限大・好きなことを活かせる仕事を、感謝と挑戦、といった応援メッセージをいただきました。



地球に優しいエネルギーを考える

11月6日(木)、1年生が総合的な探究の時間で、最上町の木質バイオマスエネルギー施設を見学しました。最上町は、この分野で最先端を行き、二酸化炭素排出量削減に取り組んでいます。生徒たちは、施設の見学や説明を通して、持続可能な社会の実現に向けた「地球に優しいエネルギー」のあり方について、自分たちで深く考える貴重な機会を得ました。



第59回マラソン大会開催！ 安全対策でコース変更も、選手たちは全力完走！

10月31日(金)、第59回マラソン大会を開催しました。今年度は熊の出没が懸念されるため、安全対策として、例年の周回コースを往復コースに変更し、さらに距離を短縮して実施しました。選手の皆さんには、慣れないコースながらも最後まで全力で走り切りました。

男子は2学年の細谷遼選手が、同学年で昨年度優勝の佐藤優大選手との接戦を制し、初優勝を果たしました。

女子は1年時3位、2年時2位だった3学年の片山萌佳選手が、念願の優勝を果たすことができました。

クラス対抗は2学年が優勝しました。

次年度は熊の心配がなく、例年通りのコースで開催できることを期待しています。



最上中1年生、キャリア探究で学校訪問

10月7日(火)、最上中1学年の生徒全員がキャリア探究の一環として最上校を訪問しました。校舎見学・授業見学では、特に図書室の蔵書数の多さに驚いていました。副校長による学校説明・講話では真剣な表情で熱心にメモを取りながら耳を傾けていました。皆さん進路意識が高まった様子がうかがえました。



今後の主な予定

- 12月9日(火)～12日(金) 修学旅行（2年）
- 10日(水) キャンパス制交流（1年）
- 11日(木) 1年企業見学・3年学年行事
- 16日(火) 学校保健委員会
- 18日(木) 1・2年進路ガイダンス
- 24日(水) レク大会
- 25日(木) 2学期終業式、朝学習テスト②
- 26日(金)～1月6日(火) 冬季休業
- 1月7日(水) 3学期始業式、課題テスト①
- 8日(木) 課題テスト②
- 15日(木) 進路報告会
- 23日(金) 除雪ボランティア
- 28日(水)～30日(金) 学年末試験（3年）